スイッチのLink Layer Discovery Protocol(LLDP)ネイバー情報の管理

目的

Link Layer Discovery Protocol(LLDP)Media Endpoint Discovery(MED)は、音声やビデオ、デ バイスロケーション検出、トラブルシューティング情報などのアプリケーションのネットワ ークポリシーのアドバタイズを可能にするなど、メディアエンドポイントデバイスをサポー トする追加機能を提供します。LLDPとCisco Discovery Protocol(CDP)はどちらも同様のプ ロトコルであり、LLDPはベンダーの相互運用性を促進し、CDPはシスコ独自のものである という違いがあります。LLDPは、ユーザがシスコ独自ではないデバイスとシスコ独自のデ バイスの間で作業する必要があるシナリオで使用できます。

LLDPプロトコルは、トラブルシューティングの目的でネットワーク管理者に役立ちます。 スイッチは、ポートの現在のLLDPステータスに関するすべての情報を提供します。ネット ワーク管理者はこの情報を使用して、ネットワーク内の接続の問題を修正できます。

注:スイッチでLLDPプロパティを設定する方法については、ここをクリ<u>ックし</u>てください 。

[LLDP Neighbor Information]ページには、ネイバーデバイスから受信した情報が含まれてい ます。ネイバーから受信したLLDP Power Distribution Unit(PDU)が受信されなかったネイバ ーの存続可能時間(TLV)から受信した値に基づいてタイムアウトした後、情報が削除されま す。

この記事では、スイッチのLLDPネイバー情報テーブルを管理する方法について説明します 。

該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- •Sx350シリーズ
- •SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

[Software Version]

- 1.4.7.05 Sx300、Sx500
- 2.2.5.68 Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

LLDPネイバー情報の管理

LLDPネイバー情報の管理

ステップ1:スイッチのWebベースのユーティリティにアクセスし、[Administration] > [Discover - LLDP] > [LLDP Neighbor Information]を選択します。



注:使用できるメニューオプションは、デバイスのモデルによって異なります。この例では、SG350X-48MPが使用されています。

ステップ2:(オプション)[Filter] チェックボックスをオンにして、LLDPネイバーテーブル に表示するローカルポートをフィルタリングします。

LLDP Neighbor Information		
	LLDP Neighbor Table	
	Filter: OLocal Port equals to GE1/3 Go Clear Filter	

ステップ3:(オプション)[Local Port]ドロップダウンリストからインターフェイスを選択します。



注:この例では、ユニット1のポートXG1が選択されています。

ステップ4:(オプション)[Go]をクリ**ックします**。

LLDP Neighbor Table			
Filter: Local Port equals to	XG1/1 🔻	Go	

ステップ5:(オプション)フィルタ設定をクリアするに**は、[フィルタ**のクリア]をクリック します。

LLDP Neighbor Table						
Filter: Clear Filter Filter						
Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	Port ID	System Name	
🔲 XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	gi1	switchdbff53	
Delete Details Refresh						
LLDP Port Status Table						

ステップ6:(オプション)[Refresh]をクリックし、LLDP Neighbor Tableを更新します。

LLD	LLDP Neighbor Table					
Filter: Local Port equals to GE1/3 Go Clear Filter						
	Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	Port ID	System Name
	GE1/3	MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name	gi1	switch1f47a8
	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	gi1	switchdbff53
	Delete Details Refresh					
ш	LLDP Port Status Table					

ステップ7:(オプション)[LLDP Port Status Table]ボタ**ンをクリックし**て、[LLDP Port Status]テーブルを表示します。この機能の詳細については、ここをクリックし<u>て手順を</u>参 照してください。

LLI	LLDP Neighbor Table						
Filt	Filter: Clear Filter						
	Local Port Chassis ID Subtype Chassis ID Port ID Subtype Port ID System Name Time to Live						
	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	gi1	switchdbff53	109
	Delete Details Refresh						
L	LLDP Port Status Table						

これで、LLDPネイバー情報テーブルが管理されました。

LLDPネイバー情報の削除

ステップ1:削除するポートの横にあるチェックボックスをオンにします。

LLDP Neighbor Table				
Filter: Local Port equals to GE1/3 Go Clear Filter				
	Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype
	GE1/3	MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name
\odot	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name
Delete Details Refresh				

注:この例では、ユニット1のポートXG1が選択されています。

ステップ2:(オプション)[**Delete**]をクリックして、選択したポートをLLDPネイバーテーブ ルから削除します。

LLDP Neighbor Table					
Filter: Clear Filter					
	Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	
	GE1/3	MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name	
	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	
Delete Details Refresh					

ステップ3:(オプション)[**Save**]をクリックして、スタートアップコンフィギュレーション ファイルに設定を保存します。

	-ble Menee	Save		cisco Lar	nguage: Eng			
Port Gigabit Poe Stacka	ort Gigabit PoE Stackable Managed Switch							
LLDP Neighbor Information								
LLDP Neighbor Table								
Filter: D Local Port equals to GE1/	3 V Go Cle	ar Filter						
Local Port Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	Port ID	System Name	Time to Live			
GE1/3 MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name	gi1	switch1f47a8	102			
Delete Details Refresh								
LLDP Port Status Table								

これで、LLDPネイバーテーブルからポートが削除されたはずです。

LLDPネイバー情報の表示

ステップ1:表示するポートの横にあるチェックボックスをオンにします。

LLD	LLDP Neighbor Table				
Filter: Clear Filter					
	Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	
	GE1/3	MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name	
\odot	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	
Delete Details Refresh					

注:この例では、ユニット1のポートXG1が選択されています。

ステップ2:[**Details**]をクリックし、LLDPネイバー情報を表示します。

	LLDP Neighbor Table				
Filter: Local Port equals to GE1/3 Go Clear Filter					
	Local Port	Chassis ID Subtype	Chassis ID	Port ID Subtype	
	GE1/3	MAC address	0c:27:24:1f:47:a8	Interface name	
•	XG1/1	MAC address	88:f0:77:db:ff:53	Interface name	
	Delete Details Refresh				

ポート 詳細

次の情報が表示されます。

LLDP Neighbor Information		
Port Details		
Local Port:	XG1/1	
MSAP Entry:	15	

• [Local Port]:ポート番号。

•MSAPエントリ:デバイスメディアサービスアクセスポイント(MSAP)エントリ番号。

基本 詳細

Basic Details	
Chassis ID Subtype:	MAC Address
Chassis ID:	88:f0:77:db:ff:53
Port ID Subtype:	Interface Name
Port ID:	gi1
Port Description:	N/A
System Name:	switchdbff53
System Description:	N/A
Supported System Capabilities:	Bridge
Enabled System Capabilities:	Bridge

• Chassis ID Subtype : シャーシIDのタイプ(MACアドレスなど)。

- シャーシID:802ローカルエリアネットワーク(LAN)ネイバーデバイスシャーシのID。シャーシIDサブタイプがメディアアクセスコントロール(MAC)アドレスである場合、デバイスのMACアドレスが表示されます。
- [Port ID Subtype]:表示されるポートIDのタイプ。
- •ポートID:ポートのID。
- [ポートの説明(Port Description)] : ポートに関する情報(製造元、製品名、ハードウェ アまたはソフトウェアのバージョンなど)。
- [System Name]:デバイスの名前。
- [システムの説明(System Description)]:デバイスの説明(英数字)。これには、デバイ スでサポートされているハードウェア、オペレーティングシステム、およびネットワー クソフトウェアのシステム名とバージョンが含まれます。値はsysDescrオブジェクトと 同じです。
- サポートされるシステム機能:デバイスの主な機能。機能は2つのオクテットで示されます。ビット0~7は、Other、Repeater、Bridge、Wireless LAN(WLAN)Access Point(AP)、Router、Telephone、Data Over Cable Service Interface Specification(DOCSIS)ケーブルデバイス、およびステーションをそれぞれ示します。ビット8~15は予約されています。
- [Enabled System Capabilities]:デバイスの主な機能。

管理用アドレス

次の情報が表示されます。

Management Address				
Management Add	ress Table			
Address Subtype	Address	Interface Subtype	Interface Number	
IPv4	192.168.0.254	Interface Index	10	

• Address Subtype:[Management Address]フィールドにリストされている管理IPアドレス

のタイプ(IPv4など)。

- Address:管理に最適なアドレスを返します。
- Interface Subtype:インターフェイス番号の定義に使用される番号付け方法。
- •インターフェイス番号:この管理アドレスに関連付けられた特定のインターフェイス。

MAC/PHYの詳細

次の情報が表示されます。

MAC/PHY Details	
Auto-Negotiation Supported:	True
Auto-Negotiation Enabled:	True
Auto-Negotiation Advertised Capabilities:	10 Base T, 10 Base TFD, 100 Base TX, 100 Base TXFD
Operational MAU Type:	dot3MauType10Base5

- Auto-Negotiation Supported:ポート速度の自動ネゴシエーションサポートステータス。可能な値はTrueとFalseです。
- Auto-Negotiation Enabled:ポート速度オートネゴシエーションのアクティブステータ ス。可能な値はTrueとFalseです。
- 自動ネゴシエーションのアドバタイズ機能:ポート速度の自動ネゴシエーション機能。 たとえば、1000BASE-T半二重モード、100BASE-TX全二重モードなどです。
- Operational MAU Type:Medium Attachment Unit(MAU)タイプ。MAUは、イーサネット インターフェイスの衝突検出からのデジタルデータ変換や、ネットワークへのビット注 入などの物理層機能を実行します。たとえば、100BASE-TX全二重モードです。

802.3 MDIによる電力

802.3 Power via MDI	
MDI Power Support Port Class:	pClassPSE
PSE MDI Power Support:	Enabled
PSE MDI Power State:	Enabled
PSE Power Pair Control Ability:	Enabled
PSE Power Pair:	Signal
PSE Power Class:	5
Power Type:	Type 1 PSE
Power Source:	Primary Power Source
Power Priority:	Unknown
PD Requested Power Value:	30 Watt
PSE Allocated Power Value:	30 Watt

- MDI Power Support Port Class:アドバタイズされた電力サポートポートクラス。
- PSE MDI Power Support : ポートで最大需要インジケータ(MDI)電力がサポートされて いるかどうかを示します。
- PSE MDI Power State:ポートでMDI電力が有効になっているかどうかを示します。
- PSE電源ペア制御機能:電源ペア制御がポートでサポートされているかどうかを示します。
- PSE電源ペア:ポートでサポートされる電源ペア制御タイプ。
- PSE電力クラス:ポートのアドバタイズされた電力クラス。
- [Power Type]:ポートに接続されているポッドデバイスのタイプ。
- [Power Source]:ポートの電源。
- [Power Priority] : ポートの電源優先度。
- [PD Requested Power Value]:ポッドデバイスが要求する電力量。
- PSE割り当て電力値:電源機器(PSE)によって電力分配器(PD)に割り当てられる電力の 量。

MDIによる4線式電力

注:このエリアは、Sx250、Sx350、SG350X、およびSx550Xシリーズスイッチでのみ利用 できます。

次の情報が表示されます。

4-Wire Power via MDI	
4-Pair POE Supported:	Yes
Spare Pair Detection/Classification Required:	Yes
PD Spare Pair Desired State:	Enabled
PD Spare Pair Operational State:	Enabled

- 4-Pair PoE Supported:4ペアワイヤを有効にするシステムおよびポートのサポートを示します。これは、このハードウェア機能を持つ特定のポートに対してのみ当てはまります。
- Spare Pair Detection/Classification Required:4ペアワイヤが必要であることを示します。
- PD Spare Pair Desired State:4ペア機能の有効化を要求するポッドデバイスを示します。
- PDスペアペア動作状態:4ペア機能が有効か無効かを示します。

802.3 詳細

次の情報が表示されます。



• 802.3 Maximum Frame Size:ポートでサポートされているアドバタイズされた最大フ

レームサイズ。

802.3 リンク集約

次の情報が表示されます。

802.3 Link Aggregation	
Aggregation Capability:	Capable
Aggregation Status:	Not aggregated
Aggregation Port ID:	212

• Aggregation Capability:ポートを集約できるかどうかを示します。

• Aggregation Status:ポートが現在集約されているかどうかを示します。

• 集約ポートID:アドバタイズされた集約ポートID。

802.3 エネルギー効率 イーサネット(EEE)

次の情報が表示されます。

802.3 Energy Efficient Ethernet (EEE)	
Remote Tx:	30 µsec
Remote Rx:	25 µsec
Local Tx Echo:	30 µsec
Local Rx Echo:	25 µsec

- Remote Tx(リモート送信):低電力アイドル(LPI)モードを終了した後、送信リンクパ ートナーがデータの送信を開始するまで待機する時間(マイクロ秒)を示します。
- リモートRx:受信側リンクパートナーが、LPIモードに続くデータの送信の前に送信側 リンクパートナーが待機することを要求する時間(マイクロ秒)を示します。
- Local Tx Echo: リモートリンクパートナーのTx値のローカルリンクパートナーの反射 を示します。
- ローカルRxエコー:リモートリンクパートナーのRx値のローカルリンクパートナーの 反射を示します。

MEDの詳細

MED Details

Capabilities Supported: Capabilities, Network Policy, Location, Extended PSE, Inventory Current Capabilities: Capabilities, Location, Extended PSE Device Class: Endpoint Class 3 PoE Device Type: Powered Device PoE Power Source: PoE Power Priority: PoE Power Value: Hardware Revision: Firmware Revision: Software Revision: Serial Number: Manufacturer Name: Model Name: Asset ID:

- Capabilities Supported:ポートでサポートされるMED機能。
- [Current Capabilities]:ポートで有効になっているMED機能。
- デバイスクラス:LLDP-MEDエンドポイントデバイスクラス。可能なデバイスクラスは 次のとおりです。
- エンドポイントクラス1:基本的なLLDPサービスを提供する汎用エンドポイントクラス。
- エンドポイントクラス2:メディアエンドポイントクラス。メディアストリーミング機能とすべてのクラス1機能を提供します。
- エンドポイントクラス3:クラス1およびクラス2のすべての機能に加え、ロケーション、911、レイヤ2デバイスサポート、およびデバイス情報管理機能を提供する通信デバイスクラス。
- PoEデバイスタイプ:ポートPower over Ethernet(PoE)タイプ。たとえば、PDやPSEな どです。
- PoE電源:ポート電源。
- PoE電源優先度:ポートの電源優先度。
- PoE電力値:ポートの電力値。
- •ハードウェアリビジョン:ハードウェアバージョン。
- ファームウェアリビジョン:ファームウェアバージョン。
- [Software Revision]: ソフトウェアバージョン。
- [Serial Number]:デバイスのシリアル番号。
- [Manufacturer Name]:デバイスのメーカー名。
- [Model Name]:デバイスモデル名。
- •「資産ID」 資産ID。

802.1 VLANおよびプロトコル

• PVID:アドバタイズされたポートの仮想ローカルエリアネットワーク(VLAN)ID。

PPVID

次の情報が表示されます。

PPVIDs				
PPVID Table				
VID	Supported	Enabled		
0	Supported	Enabled		
4093	Not Supported	Disabled		
4094	Supported	Disabled		

- VID : プロトコルVLAN ID。
- ・サポート:サポートされているポートおよびプロトコルVLAN ID。
- [Enabled]:有効なポートおよびプロトコルVLAN ID。

VLAN ID

次の情報が表示されます。

VLAN IDs		
VLAN	ID Table	
VID	VLAN Name	
1	Test3	
4093	Test2	
4094	Test1	

- VID:ポートおよびプロトコルVLAN ID。
- VLAN名:アドバタイズされたVLAN名。

プロトコルID

Protocol IDs		
Protocol ID	Table	
Protocol ID		
31		
32		
33		

• プロトコルID:アドバタイズされたプロトコルID。

ロケーション情報

次の情報が表示されます。

Location Information	
Civic:	01:23:45:67:89:AB
Coordinates:	11:22:33:44:55:66:77:88:99:00:AA:BB:CC:DD:EE:FF
ECS ELIN:	A1:B2:C3:D4:E5:F6:A7:B8:C9:D0
Unknown:	

- •市民:市民または街路住所。
- 座標 位置マップ座標 緯度、経度、高度。
- ECS ELIN:デバイスの緊急コールサービス(ECS)緊急ロケーション識別番号(ELIN)。
- Unknown:不明なロケーション情報。

ネットワークポリシー

次の情報が表示されます。

- [アプリケーションタイプ(Application Type)]:ネットワークポリシーアプリケーション タイプ(音声など)。
- VLAN ID:ネットワークポリシーが定義されるVLAN ID。
- [VLAN Type] : ネットワークポリシーが定義されているVLANタイプ(タグ付きまたは タグなし)。
- [User Priority]:ネットワークポリシーのユーザ優先度。
- DSCP: ネットワークポリシーDiffServコードポイント(DSCP)。

Network Policies				
Network Policy Table				
Application Type	VLAN ID	VLAN Type	User Priority	DSCP
0 results found.				

ステップ3:(オプション)[Neighbor Table]**ボタンをク**リックして、[LLDP Neighbor Information]ページに戻ります。

Network Policies					
Network Policy Ta	able				
Application Type	VLAN ID	VLAN Type	User Priority	DSCP	
0 results found.					
Neighbor Tal	ble				

これで、スイッチのポートのネイバー情報が表示されるはずです。